

中央中校区 小中一貫教育スタンダード

中央中校区 目指す子ども像

「夢（目標）を持ち 粘り強くたくましく 学び合い高め合う子どもたち」

つきたい力		小学校			中学校		
		低学年	中学年	高学年	1 学年	2 学年	3 学年
学力向上	家庭学習	毎日家庭学習・学年×10分+10分			90分以上	120分以上	
	読書習慣	決められた学習	宿題や自主学習	宿題や自主学習	自ら課題を見つけ、毎日家庭学習		
		本に親しみ、楽しんで読書をする	いろいろな読み物に興味をもって読む	目的に応じ、幅広い分野の本を読む	発達段階に応じ、様々な分野の本を読む		
		月間3冊以上					
生徒指導	あいさつ	相手に伝わるあいさつをする					
		<ul style="list-style-type: none"> ・元気よく、あいさつや返事をする。 ・自分から進んであいさつをする。 ・丁寧で、礼儀正しいあいさつをする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・相手の目を見て、場に応じた適切なあいさつをする。（時間や場所、相手に応じて立ち止まったり、会釈をしたり等適切なあいさつを使い分ける。）※TPOの意識（授業の号令や言葉遣いを含む） 		
	規範意識	学習や生活のきまりを守る	集団生活におけるルールやマナーの重要性を理解し、進んで守ろうとする	集団生活におけるルールやマナーの重要性を理解し、自ら守ることで下級生の手本となる。	中学校や社会のルールを意識して生活する		
		情報モラルを含めたルールやマナーを尊重し、自らの行動について考え、行動する。	情報モラルを含めたルールやマナーを尊重し、自らの行動に責任を持つ。	情報モラルも含めたルールやマナーを尊重し、自ら適切な判断をして行動する。			
自治能力	学級・学年の集団がよりよくなるよう、進んで活動する。	学級・学年・学校全体がよりよくなるよう、協力し合って自分の役割を遂行する。	新しい生活様式に慣れながら、集団での諸問題を見出し、協力してその解決を図る。	日常の学校生活や行事等の充実と向上のために、諸問題を見出し、仲間と話し合い、協力してその解決を図る。			
スキル	課題発見・解決力	自らの興味関心を生かし、課題についての思いや考えをもつ	学習内容や生活経験を振り返り、次の学習課題をもつ	学習課題を生活の場面と結びつけて考え、解決に向けての方向性を見出す	既習の知識・技能を活用し、課題解決を図ることができる		自ら課題を見つけ、主体的な取組を通して課題解決を図ることができる。
	コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手を見ながら最後まで聴く。 ・自分の考えをはっきり伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えと比べながら聴く。 ・理由や根拠を明らかにして話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容の中心を押さえながら聴く。 ・聞き手の反応を確かめながら話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に沿った話し合いができていのか考えながら聴く ・論点に沿った内容で、わかりやすく自分の考えを伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの意見の類似点や相違点を整理しながら聴く ・根拠を明確にして説得力のある話し方をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・異なる意見を尊重しながら、他者と円滑に意思の疎通を行うことができる
倫理観	やりぬく力	勉強や仕事など、やるべきことを継続してやりぬく	新しいことにチャレンジし、あきらめずに最後までやりぬく	夢（目標）を持ち、達成に向けて努力を惜しまず最後までやりぬく	授業や行事、部活動などを、仲間と協力して最後までやりぬく	自ら活躍する場を見つけ、互いのよさを発揮し、協力して最後までやりぬく	進路の実現に向けて努力を重ね、未来をつかむ
	思いやり	相手に対し「ありがとう」「ごめんね」を伝える	相手の気持ちを考え、「ありがとう」「ごめんね」を素直に伝える	自分に非があるときは素直に認め、相手の気持ちに寄り添い、「ありがとう」「ごめんね」の言葉を、気持ちを込めて相手に伝える。			